

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	花と緑の相談コーナー事業			事業コード	2410
担当課等	所属名	都市整備部 公園みどり課	担当係名		
	課長名	都市整備部 公園みどり課	担当者名	豊岡 淳	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	うるおいのある公園・街路樹の確保	コード 4
	基本事業	私的空間の緑化推進	コード 3	関連予算 費目名	一般会計 08款04項06目 花と緑のまちづくり事業 (007-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 昭和48年度～)					
事務事業の概要	市民に一層花と緑に親しみを持っていただくため、専門の先生による草花や庭木の植栽・管理等に関する相談コーナーを開設する。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
うるおいのあるまちづくりを目指し、花と緑のまちづくり運動の一環として、昭和48年に「緑と花の相談コーナー」として始まった。現在は「花と緑の相談コーナー」に名称を変更して開設している。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
来庁出来ないため、電話相談を実施してほしいと市民から要望があった。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
市民の花や緑への関心が高まっており、公園等の公共空間はもとより、宅地内等の私的空間の緑化も盛んに行われ、生活の中で花や緑が欠くことのできないものになっている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	・市民 ・宅地内等の私的空間	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市の総人口	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・花と緑の相談コーナー設置要領の策定 ・専門の先生への相談業務の依頼 ・市庁舎1階市民ホールに花と緑の相談コーナーを開設 ・もりおか環境緑化まつりで移動相談コーナーを開設 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・花と緑の相談コーナー設置要領の策定 ・専門の先生への相談業務の依頼 ・市庁舎1階市民ホールに花と緑の相談コーナーを開設	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 相談コーナー開設日数	単位	日
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	市民に花や緑に一層関心を持っていただき、宅地内等の私的空間の緑化を推進する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 相談者数 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	人
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業(どの)ように貢献するか)	私的空間に緑が生み出されている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	私的緑化推進制度の利用件数(単位:件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市の総人口	人	297,592	297,267	297,267	298,148	298,148	298,148	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	相談コーナー開設日数	日	41	40	40	37	36	40	年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	相談者数	人	244	218	250	155	250	250	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	345	352	376	327	346	346	*****
財源 内訳	④国	千円					159	159	*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	345	352	376	327	187	187	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	345	352	376	327	346	346	*****
	延べ業務時間数	時間	50	50	50	50	50	50	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	200	200	200	200	200	200	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	545	552	576	527	546	546	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 花と緑の相談コーナーの開設は宅地内等の私的空間の緑化に寄与しており、結びついている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 宅地内等の私的空間の緑化は、市民が主体となって実施するものであることから、私的空間の緑化の推進のため、市民が草花や庭木の植栽・管理等に関して疑問に思っていることの相談に応じる支援を市が行うことは妥当である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 対象は現状で網羅されており妥当である。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 現状で網羅されており妥当である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 相談コーナーの開設日数や開設場所を増やせば、相談者は増加すると考えられるが、事業費が増加することから現状では難しい。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 市民が草花や庭木の植栽・管理に関して、気軽に相談できる場所がなくなってしまうことから、私的空間の緑化の推進に影響する。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 花と緑の相談員の謝金と昼食代しか計上しておらず、削減の余地はない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 必要最低限の人件費しかかけておらず、削減できない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 広報等により、広く市民に周知しており、公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 市民自らの緑化推進に伴う相談の場を提供しているものであり、相談費用の徴収は、市民の緑化意識の後退に繋がりがかねず、市の負担は公平・公正である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 花と緑の相談コーナーのことを知らない市民の方も多いためと考えられることから、今までの市広報とホームページでのPRに加え、チラシでもPRを実施する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 特になし。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>平成22年度は、市役所本庁舎の耐震化事業に伴い、相談コーナーの開設場所が変更となったことも影響してか、近年と比較して相談件数が減少したが、今後も、市民に花と緑にさらに親しみをもってもらうためにも、事業の継続が必要である。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								
									
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>市民自ら緑を育み、緑に親しみ、「緑が文化になるまち盛岡」を目指すため、本事業のような相談機会を積極的に設け、花と緑のまちづくりに取り組むことが必要である。</p>									